

令和5年度第6回 松江市公共交通利用促進市民会議

1 日 時 令和6年3月26日（火） 14時00分～15時30分

2 場 所 松江市役所 第1常任委員会室

3 出席者 別紙参照

4 内容

1 開会

2 あいさつ

3 議事

（1）松江市地域公共交通計画の策定について

（2）有識者会議の立上げについて

4 その他

5 要旨

1 開会

2 あいさつ

・松江市公共交通利用促進市民会議加藤会長があいさつをした。

3 議事

・別紙参照

4 その他

・別紙参照

1. 出席者名簿

出席者名簿

会員名	役職名	氏名	備考
学 識 経 験 者	米子工業高等専門学校教授	加 藤 博 和	
松 江 市 公 民 館 長 会	会 長	三 宅 克 正	欠席
松江市町内会・自治会連合会	常 任 理 事	白 石 照 雄	欠席
松江市高齢者クラブ連合会	事 務 局 長	松 延 由 子	欠席
松江市身障者福祉協会	会 長	広 野 正 充	欠席
松 江 市 連 合 婦 人 会	会 長	万 代 悦 子	
松江市コミュニティバス利用促進協議会連絡会	会 長	長 野 正 夫	欠席
松 江 商 工 会 議 所	専 務 理 事	松 浦 俊 彦	
連合島根東部地域協議会	執 行 委 員	丸 山 武	
島根県旅客自動車協会	専 務 理 事	秦 日 出 海	
一 畑 バ ス 株 式 会 社	代 表 取 締 役	吉 田 伸 司	
松 江 市 交 通 局	交 通 局 長	須 山 敏 之	
有限会社生馬タクシー	代 表 取 締 役 社 長	福 田 宏 二	
有限会社いやタクシー	代 表 取 締 役 社 長	森 山 雄 宇	
西日本旅客鉄道株式会社	山陰地域振興本部課長	森 雄 二	
一 畑 電 車 株 式 会 社	営 業 部 長	野 津 昌 巳	
国土交通省中国運輸局島根運輸支局	首席運輸企画専門官	橋 本 健 司	
島 根 県 松 江 警 察 署	交 通 総 務 課 長	東 条 伸 哉	代理
松 江 市	都 市 整 備 部 長	井 上 雅 雄	

【株式会社バイタルリード】

総 合 計 画 部 長	宮下 和也
総合計画部 計画一課 係長	須山 侑子
総合計画部 計画二課 主任	原 雄一郎

【事務局】

松江市都市整備部	次 長	石 本 彰
交 通 政 策 課	課 長	山 崎 透
〃	係 長	長谷川 丈洋
〃	副主任	深 田 将 平

2. 議事

(1) 松江市地域公共交通計画の策定について

① 計画の素案について

※記載のページについては、計画素案（令和6年3月26日現在）による。

島根県旅客自動車協会

- ・ AI デマンドバスについて、これまで市民会議でも議論を重ねてきたが、今後もタクシー事業者をはじめ関係者と共に、前向きに議論を交わしていきたい。

加藤会長

- ・ コロナ禍が落ち着いてきたとはいえ、交通業界を取り巻く状況は依然として厳しい。交通事業者の事業継続や、市民・来訪者の移動手段確保が重要である。
- ・ パブリックコメント等において、AI デマンドバスに関して多くのご意見をいただいている。利用状況や導入によるメリット・デメリットを検証し、持続可能な公共交通を検討したい。
- ・ p. 70 の見出しを、「松江市公共交通利用促進市民会議構成団体」に修正すること。
- ・ 今年度開催した松江市公共交通利用促進市民会議（以下、「市民会議」という）や住民ワークショップ等の概要についても記載してほしい。

事務局

- ・ 今年度開催した市民会議や住民ワークショップ等の概要については、資料編に記載する。

松江市交通局

- ・ 計画に掲載している路線バスの写真の枚数を、松江市交通局と一畑バスが同程度になるように修正してほしい。

加藤会長

- ・ p. 6 は松江市以外の事例のみの写真となっているが、意図は何か。松江市の写真を入れた方が、市民により身近に感じていただけるのではないか。

バイタルリード

- ・ p. 5 と p. 6 の 2 面を使って一つのテーマで事例を紹介しており、p. 6 の新潟市役所の写真は、基幹路線と郊外線を短い動線で乗り継ぎできる例として掲載している。写真の掲載意図が伝わるように、レイアウトの修正や文言の追記を行う。

事務局

- ・ 松江市の写真をより多く掲載するよう修正する。

連合島根東部地域協議会

- ・ この計画が誰に対する計画なのかということが分かりにくい。
- ・ 来年度以降は、この市民会議の本来の役割である利用促進にも積極的に取り組んでもらいたい。

事務局

- ・ この計画は、市民・利用者・民間企業・行政が一緒になって松江市の公共交通をよりよくしていくための指針として策定するものである。
- ・ 来年度以降は、利用促進にも積極的に取り組みたい。

連合島根地域東部協議会

- ・ 計画の修正が必要となった際に、すぐに対応できるような体制を整えておいてほしい。

松江市交通局

- ・ p. 56 の「次世代バイオディーゼル燃料『サステオ』」の名称を、そのまま計画に掲載しても問題ないか。

事務局

- ・ 確認する。

一畑電車

- ・ 施策・事業が多岐にわたるが、全て計画期間中に実施することが可能なのか。庁の関係部署にまたがる事業も多い。現時点での事業実施スケジュールを教えてください。

事務局

- ・ 実施計画レベルの具体的なスケジュールは現時点では決まっていないが、早急に取り組むべきものと、時間をかけて検討が必要なものを整理し、着実に計画を実行していきたい。

いやタクシー

- ・ 10 年、20 年先の松江市の公共交通体系を、どのようにイメージしているか。AI デマンドバスの導入によってタクシー事業の継続できなくなった場合、その代替策を市として何か考えているのか。

事務局

- ・ 本計画は、計画期間の 5 年間よりもさらに先を見越して策定している。タクシー事業者等から、AI デマンドバスについて心配の声をいただいている。AI デマンドバスは、持続可能な公共交通体系を構築する上で、利便性の向上につながるサービスの一つになりうると考えている。来年度設置する有識者会議においても意見をいただきながら、協議を進めていきたい。

いやタクシー

- ・ 公共交通を持続させていくためには、利便性と採算性のバランスをとることが大切である。昨今の施策においては利便性向上に重点が置かれ、採算性が疎かになっているように感じる。
- ・ 利用者には、利便性と採算性のバランスが整うことによって公共交通サービスの

提供が可能になるということが伝わりにくい。住民や利用者の意識を変えることも必要である。関係者間で協議を重ね、着実に議論を進めてほしい。

加藤会長

- ・ これまでのご指摘を踏まえ若干の修正を行った上で、成案としたいがいかがか。

一同

(異議無し)

(2) 有識者会議の立上げについて

加藤会長

- ・ 有識者会議の名称は「松江市地域公共交通・デザイン会議」で決定しているのか。

事務局

- ・ 決定はしていない。

連合島根東部地域協議会

- ・ 有識者会議で議論した結果を市民会議に諮るという仕組みか。有識者会議に決定権はあるのか。

事務局

- ・ 有識者会議は、松江市の公共交通をよりよくしていくための協議の場として位置づけたい。市民会議では、有識者会議で検討された提案内容について、さらに協議することを想定している。

連合島根東部地域協議会

- ・ 短期間で決めなければならない事案が数多くあるので、有識者会議にもある程度の決定権を持たせ、計画を着実に進めてほしい。

一畑バス

- ・ 委託事業者への委託内容は、どのようなことを想定しているか。

事務局

- ・ 委託事業者には、会議運営の支援や必要な調査等を委託したいと考えている。

松江市交通局

- ・ 有識者会議において、実務者同士で検討するのはよいことであるが、検討結果を実現するには相当な労力が必要になる。

事務局

- ・ 有識者会議の運営方法や協議内容については、改めて整理した上で皆様に共有したい。

JR 西日本

- ・ 「松江駅前デザイン会議」、「鳥取駅周辺リ・デザイン会議」など、類似の名称を持つ会議体が複数ある。わかりにくいので、名称の変更を検討してはどうか。

加藤会長

- ・ 事務局には、会議体の名称を含め、今一度整理をお願いしたい。

3. その他

加藤会長

- ・ 来年度の市民会議のスケジュールや取組内容は決まっているか。

事務局

- ・ 現時点ではまだ決まっていない。来年度の第1回において、事業計画等について説明したい。

松江市都市整備部

- ・ 計画を策定して終わりではなく、施策・事業を着実に実行していくことが大切である。関係者と一緒になって、計画を推進していきたい。

以上